

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おけうり

令和5年1月19日(木) 第23号 (発行者:大木 淳)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>



外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

予断を許しません

第8波とインフルエンザの流行に備えて

右記のとおり、福島県医療ひっ迫警報が2月まで延長されました。これは病床使用率が50%を超えてしまうことにより、緊急性の高い心疾患や脳神経疾患に対応できない状況を回避するためです。医療機関では、感染症以外にも症状の重い方に十分な治療を行わなければなりません。

そのため、検査キットによるセルフチェックを推奨していて、それによって陽性と判明した際は、医師の診断を必要としておりません。

すでに、この感染症との戦いは3年を経過しておりますが、感染力の強さとともに変異のスピードに追いついていないのが現状です。さらに、インフルエンザの流行も叫ばれています。

このようなことから、今まで継続してきた取組(手指の消毒・定期的な換気・マスクの着用)を今後も続けていくしか方法がありません。まずは、積極的な予防を心掛けていきましょう。

「ヤバいぐらいの美味しさ…」 「あの人がたくなりたい…」 「この問題はむずい…」

言葉づかいは大丈夫でしょうか？

とある教育雑誌に、社会人2419人に「言葉づかいについて」アンケートをとった結果が載っていました。最初の質問は「話をしている、気になることはありますか」です。

質問項目	「ある」と回答(複数)
改まった場で、相応しい言葉遣いができないことが多い	63.5 (%)
敬語を適切に使えない	46.4
自分と違う意見に、つい感情的に反応してしまう	20.8

次の質問は「気になる言葉を話すことがありますか」です。

気になる言葉	「ある」と回答
あの人は走るのがすごい速い (本来:すごく)	59.0 (%)
なにげにそうした (本来:なにげなく)	47.1
ぶっちゃけまずい (本来:正直なところ、まずい)	41.4

メディアを通して様々な言葉が伝えられておりますが、本来の言葉をまったく知らないままに「気になる言葉」を当たり前に使っている日本人が急増していることに、とても憂慮すべき事態だと感じます。「聞くは一時の恥・知らぬは一生の恥」とはよく言ったものですね。

⚠️ 福島県医療ひっ迫警報

令和4年12月16日(金)～令和5年2月5日(日)
福島県

⚠️ 警報のポイント(県民に特にお願いしたいこと)

1 医療機関の負荷を減らす

- 外来診療への集中を防ぐため、検査キットによるセルフチェックを積極的に活用ください。
- 緊急性の高い方の命を守るため、救急外来・救急車の適正利用をお願いします。
- 体調不良に備えて、抗原定性検査キットや解熱鎮痛薬等の事前購入をお願いします。

2 感染者を減らす

- オミクロン株対応ワクチンの速やかな接種をお願いします。
- 症状がある方の家族や接触した方は、自分自身に症状がなくても慎重な行動をとりましょう。
- 大人数・長時間の会食への参加は慎重に判断しましょう。(自宅等での会食も注意)

* 空間放射線値 0.078 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ (1月19日 8:00)

学校点描

～学校生活フォトギャラリー～

こころの授業 (1月11日)

福島学院大学の佐藤先生を講師にお招きしまして、心の授業を開催しました。佐藤先生は、昼休みの遊び時間から児童に寄り添い、一つ一つの行動からよさを見つけていました。



なかなか自分のよさは見つけれないものです。佐藤先生から、人と比較することではなく、日頃から取り組み続けているもの、毎日、続けていることがあったら、それが「その人のよさ」と教えていただきました。

先生方の交えて「何気なくしている大切な行動」を見つけるグループワークを通して「自分のよさ」に気づくことができました。



福島民報社出前授業 (1月12日)



福島民報社の坪井先生をお招きして、新聞ができあがる過程と一つ一つの段階における工夫を教えてくださいました。

報道に携わっている坪井先生が大事にしていることは「正確な情報をわかりやすく伝えること」だそうです。そのために様々なチャンネルから情報を集めたり、記事の内容がすぐにわかるようにたくさんの写真を撮ったりして、本社に送っているとのことでした。

今後「みんなのひろば」コーナー（読者投稿）に挑戦する計画で、意見文を作成しています。



全校集会 (1月16日)

2月に開く「節分集会」に向けて準備するものを作成する時間でした。

まずは、それぞれがかぶる「鬼の面」づくりから始めました。それぞれが思っている「かわいい鬼」ができあがりました。最後に記念撮影です（先日の「民報新聞出前授業」の際に坪井先生から教えていただいた「ギャルピース」をしてみました）。



[お面の作者紹介]

Tさん Nさん Mさん
Rさん Jさん